

相 産 だ よ り

誠 実 創 造 努 力



人権講演会

7月13日(月)3、4校時、人権教育講演会が行われました。昨年と同様に、各HR教室でのオンライン方式で聴講しました。講演会は、NTTドコモと法務局の共同開催であり、講師は、NTTドコモ スマホ・ネット安全教室の佐伯先生と、法務省人権擁護委員の西澤先生、野山先生です。そして最後に相生警察署の江本係長から、今話題の闇バイトについて話していただきました。

スマートフォン・インターネットの利用が進み、若者が犯罪やトラブルに巻き込まれる事件が増加し、またインターネット上のいじめなどが社会問題となっています。功罪が伴うスマホ、インターネットの正しい利用法や、その危険性等について最新情報を学びました。また、困ったときは一人で悩まず、すぐに大人に相談することの大切さを指導いただきました。

～生徒感想(抜粋)～

- 今日の講演会を聞いて、ネットの使い方について、改めて考えました。ネットを使うと、リスク(危険性)が伴い、起こりやすさと被害の大きさが関係していることを知りました。そのことから、スマホの長時間利用や歩きスマホはリスクがとても高いので気を付けようと思いました。
- ネット上でのコミュニケーションについて学びました。ネットでのやり取り中に、どんな話し方をすればいいのか、どのように対応すれば適切なのかを学びました。ネットの便利さと危険を理解した上で、正しく使おうと思いました。
- コミュニケーション編では、ラインやメールやSNSに、悪口や間違えた発信をしてしまうと一生残ってしまうので、ネット上でのやり取りは言葉づかい等に気を付けたいと思います。また相手が安心できるコミュニケーションを心がけ、これからは思いやりを持ってSNSを利用していきたいと思います。
- 講演会を聞いて、困ったときは一人で悩まず、友達や家族、学校の先生、相談窓口などに相談しようと思いました。相談窓口はラインでも相談できることを知りました。また相手の立場にたって考え、思いやりを持つことの大切さを学びました。
- リスクに合わせて行動することが大切だと学びました。「リスクの発見」「リスクの見積り」「リスクの対応」の3つの段階を使ってリスクを考えたいと思いました。

夏季オープン・ハイスクールの実施

8月3日(月)、4日(火)夏季オープン・ハイスクールが行われ、中学生・保護者合わせて約530名の参加がありました。今年は朝の受付後に部活動見学をし、その後全体説明会を各実習棟及びホームルーム教室で、オンライン形式により行いました。学校紹介・学科紹介・進路説明の後、機械科・電気科・商業科に分かれ、班別実習を行いました。実習を見学した中学生は、興味津々の様子で目を輝かせながら、先輩の説明を聞いたり、実際に手で触れながら、実習に没頭していました。本校の特色あふれる様子を見ていただき、進路の参考に加えていただければ幸いです。

